



教育目標 進んで学び 心豊かに たくましく生きよう

# 桜木の下で

第五中ホームページ <https://www.kenet.ed.jp/daigo/>

令和3年度 学校だより第6号

柏崎市立第五中学校

(柏崎市大字宮平96番地1)

TEL 27-2113 FAX 27-2410

令和3年10月15日発行



『SDG s』な教育活動の具現を目指して！！  
*Sustainable* 持続可能な *Development* 開発 *Goals* 目標

①個を尊重し⇒②皆で関わり合い⇒③幸せを共有する  
柏崎市立第五中学校 校長

「SDG s」最近よく耳にする言葉ですよね。2030 年までに77億人が暮らす地球上の誰一人も取り残すことなく  
より良い社会にし、その時代を担う君たちが、幸せな将来

を築けるようにと国連が定めた17指標で、世界的規模のプロジェクトです。

新型コロナウイルスの猛威・激変する気候変動・フードロス&ゴミ問題等、身近にその被害や問題を実感している私たちです。これらが要因となって頻発する自然災害・住宅被害・農業/工業/商業破壊等に、今まで培ったビジネスモデルを根底から覆され、改善と工夫が社会の急務です。だからこそ「第五中学校」にしかできない実践と試みがモデルとなり、持続可能な教育活動の開発になるはずです。

例えば今年度設置した「キャリア教育ボード」に来校者の「個々の職業観」や「将来への助言」を可視化し、生徒一人一人の幸せな将来を自己実現するヒントとしました。修学旅行では、滞在先ホテルワンフロアを貸切り、全員シングルルームを確保し、「個の暮らし」を共有しました。体育祭では、参加生徒全員が主人公となるダンスパフォーマンス、男子が女子を女子が男子を誰一人も取り残すことなく応援し合う100m走、この姿勢や実践こそ「教育的SDG s」と言ってよいでしょう。

持続可能にするポイントは3点、①「個を大切に尊重する」②「皆で関わる」③「幸せを共有する」ことです。困難が山積する現代社会において、持続可能な教育活動の具現を図ろうと努力する第五中学校は、地球環境にも優しい、人にも優しい、『実社会で活躍する子がスクスク育つ学校』です。

ただ私たちの誰が、いつ、どこで、感染したとしても決して、誹謗中傷することなく、当事者の気持ちに寄り添って、互いの『命』を最優先に思いやり、未だに続く感染症禍を、「五中愛」で「支え愛」

「助け愛」ながら、皆さん一人一人の『夢』を実現させましょう！！ *Dreams come true!!*



## 体育祭を振り返って（9月25日）総括

感染症拡大の影響により、9月25日(土)に延期となった体育祭でしたが、無事に実施することができました。生徒の頑張りにより、思い出に残る大成功の体育祭になったと思います。今年度は、昨年同様コロナ禍での開催ということで、種目も少し削り、午前日程で実施いたしました。保護者の皆様からいただいたアンケートでは、日程や内容等について大方良い評価をいただくことができました。しかし細かいところでの課題もあがりましたので、その部分は来年度に反映し、さらにより体育祭となるよう改善していきたいと思っております。保護者種目として行ったソーシャルディスタンス玉入れでは、多くの方からご参加いただきありがとうございました。予想外にきつかったという声をいただきましたが、大いに体育祭を盛り上げていただきました。

また、体育祭終了後のテントやパネルの片づけなど、多くの保護者の皆様よりお手伝いいただき誠にありがとうございました。今後とも第五中学校の教育活動にご理解ご協力をよろしくお願いいたします。(体育主任)



## 『情熱』五中体育祭 生徒会から

体育祭スローガン「情熱」は、新しい生活様式が求められる今、新たな形の中で思い出に残る体育祭を実現しようという生徒たちの姿勢と決意が表れたスローガンです。

5月に行われた第1回体育祭実行委員会では、生徒会本部や委員長・各学年の正副級長が集まり、体育祭の日程について話し合われました。午前日程を仕方がないとする生徒もいる一方、やはり1日日程が良いとする生徒もいました。様々な意見を出し合い、議論を尽くした結果、本年度は半日日程での開催となりました。

その後、具体的な計画や準備が始まりましたが、決してすべて順風満帆という訳ではありませんでした。応援の構成について意見が食い違うこともあれば、パネルのサイズを変更せざるを得なくなることもありました。しかし五中の生徒たちは、限られた状況の中で最善の方法を話し合い、全員が楽しみ、満足できる体育祭を実現しようとしていました。本番でも生徒たちはとても主体的に活動し、まさに全員の思い出に残る、素晴らしい体育祭となりました。

新型コロナ禍の影響で、例年と同様の教育活動を行うことができない状況ではありますが、必ずしも悪いことばかりではないようです。体育祭を通じて、生徒たちが様々な困難を主体的に解決し、行事を心から楽しもうとする姿を見ることができ、とても嬉しく思いました。

(生徒会担当)



## Ⅰ 日全校総合（9月22日） ～じっくりと体験学習～

9月22日（水）は、各学年が同時に1日6時間“総合的な学習の時間”を実施する『全校総合』が行われました。総合的な学習の時間では、自分の将来に向けて努力する姿勢をもつこと、人に対する思いやりの心を育てること、地域との絆を大切に考えること、平和な世界や美しい環境づくりに意欲をもつこと、などを学びの課題としています。現在、各学年がテーマとしている学びを体験を交えてじっくり学習しました。



### Ⅰ 年生『福祉体験』 これからの社会、バリアフリー、自分のできること、考えてみよう。

1年生は、午前に車いす体験をしました。まず、体育館で車いすの操作や介助をする際の注意点について確認をしました。その後、校内の車いすでの移動困難箇所などを調べ、実際に車いすで移動しながら便利な箇所や不便な箇所を確認していきました。午後に「かしわ荘」から講師の方をお招きして、施設や仕事内容等の話をさせていただきました。その後のおむつ体験では、おむつの性能について確認したり、服の上から実際におむつを履く体験をしました。



### 2 年生『おいな踊り』 私たちの住む地域の文化・伝承・歴史を学び、後世に伝えよう。

2年生は、南鯖石コミュニティセンターへ出掛け、おいな踊り保存会の皆様からおいな踊りを習ってきました。初めのうちはなかなかうまくいきませんでした。丁寧に教えていただき練習を重ねるうちに上手に踊れるようになり、最後には衣装を着て踊りを楽しむことができました。踊りだけでなく特徴や歴史も学ぶことができ、とても有意義な地域学習となりました。



### 3 年生『市内大学訪問』 中学校卒業後の自分、その先の自分、自分の未来をイメージしよう。

3年生は、新潟工科大学と新潟産業大学を訪問してきました。各大学とも全体説明の後に、様々な施設を見学しました。新潟工科大学では、実際に風速10mの強風を体験することができました。風の強さに大変驚かされました。新潟産業大学では、図書館の充実した書籍に圧倒されました。生徒にとって地元柏崎に素晴らしい施設があることを再発見する良い機会となりました。



## 校外遠足 こども自然王国～柏崎市立博物館（10月7日）

10月7日（木）に1日校外遠足が行われました。午前中は高柳のこども自然王国にて「ガルル王の挑戦状」という仲間づくりプログラムを行いました。2・3年生は昨年も実施したのですが、内容が一新され、より体や頭を使うものが多くなり、生徒はグループのメンバーと協力しながら楽しく活動することができました。午後は柏崎市立博物館に移動し、2グループに分かれてプラネタリウム鑑賞と館内見学を交互に行いました。プラネタリウムでは時期による星の見え方や星座について、館内見学では、学芸員の方から柏崎の考古学や閻魔市を含めた歴史について学びました。いずれもとても分かりやすく、学びを深める貴重な機会となったと思います。今回の校外での学習をきっかけに、柏崎についてより興味関心をもち、郷土に対する愛着をさらに深めてほしいと願っています。



## お知らせ（11月7日の音楽発表会・芸能発表会の参観について）

地域の皆様には日頃より、第五中学校の教育活動に深いご理解と温かいご支援をいただき、感謝申し上げます。下記月予定表に記載の『音楽発表会・芸能発表会』につきまして、新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から、発表会に来校・参観いただく方につきましては、生徒の保護者・ご家族、ご案内させていただいた御来賓の方のみに制限させていただきます。感染予防としての対応でありますことをご理解いただきますようお願いいたします。

### 主 な 予 定

日曜	10月	日曜	11月
18月	基礎テスト③（国語）	8月	テスト前部活停止期間
19火	生徒集会 （後期正副級長認証式）		学習強調週間（～15日）
21木	小中演劇鑑賞会 PM	11木	生徒会選挙公示
22金	基礎テスト③（英語）	12金	後期中間テスト①
24日	校内持久走記録会	15月	後期中間テスト②
25月	振替休業日	16火	第2回進路説明会
28木	人権講演会	17水	全校集会
	11月	19金	教育相談③（～30日）
1月	あきつタイム	23火	勤労感謝の日
3水	文化の日	24水	生徒集会
7日	音楽発表会・芸能発表会	25木	新入生説明会、選挙運動開始（～12/2）
8月	振替休業日	26金	3年学習の確認④
		29月	あきつタイム

